

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

- a. 製品名 : Acridine Orange/Propidium Iodide (AO/PI),滅菌ろ過済  
カタログ番号 : F23011
- b. 物質又は混合物の : **特定用途**  
関連する特定用途 : 試験研究用試薬, 化学品製造  
及び使用禁止用途
- c. 製造者 : Aligned Genetics, Inc.  
18 Gosan-ro 148beon-gil, Gunpo-si,  
Gyeonggi-do, Republic of Korea  
TEL: +82-31-478-4185  
Fax: +82-31-360-4277  
E-mail: [sales@logosbio.com](mailto:sales@logosbio.com)
- 供給者 : Logos Biosystems Japan 合同会社  
大阪市淀川区西中島 6-5-3  
サムティフェイム新大阪 I 号館 406  
TEL: 06-6195-3039  
FAX: 06-7635-8605  
E-Mail: [info-jp@logosbio.com](mailto:info-jp@logosbio.com)
- 緊急連絡先 : TEL: 06-6195-3039  
E-Mail: [info-jp@logosbio.com](mailto:info-jp@logosbio.com)

研究目的での利用に限定されています。ヒトまたは動物の診断用または治療目的での利用はできません。

## 2. 危険有害性の要約

- a. GHS 分類  
規則(EC) No 1272/2008 に基づく分類  
非危険物
- b. GHS-ラベル要素  
規則(EC) No 1272/2008 に基づくラベル

危険有害性絵表示  
なし

注意喚起語  
非危険物

危険有害性情報  
非危険物

注意事項  
非危険物

c. その他の危険性  
なし

---

### 3. 組成及び成分情報

#### 3b. 混合物

構成物質: アクリジンオレンジ  
化学名: N,N,N',N'-テトラメチルアクリジン-3,6-ジアミンモノヒドロク  
ロライドの二塩化亜鉛化合物  
化学式:  $C_{17}H_{19}N_3$   
CAS 番号: 10127-02-3  
重量%: < 0.002%  
化審法官報整理番号: N/A  
安衛則番号(別表 2): N/A

構成物質: ヨウ化プロピジウム  
化学名: 3,8-ジアミノ-5-{3-[ジエチル(メチル)アンモニオ]プロパ  
ン-1-イル}-6-フェニルフェナントリジン-5-イウム=ジヨ  
ージド  
化学式:  $C_{27}H_{34}I_2N_4$   
CAS 番号: 25535-16-4  
重量%: < 0.02%  
化審法官報整理番号: N/A  
安衛則番号(別表 2): N/A

---

### 4. 応急措置

- a. 眼に入った場合  
最低 15 分間、多量の水で眼をすすぐこと。医師に相談すること。
- b. 皮膚に付着した場合  
石鹼と多量の水で洗い流すこと。医師に相談すること。

- c. **吸入した場合**  
呼吸がある場合は、新鮮な空気のある場所に移動させること。呼吸をしていない場合、人工呼吸を行うこと。医師に相談すること。
- d. **飲み込んだ場合**  
意識のない人には、絶対に経口で何も与えないこと。水で口をすすぐこと。医師に相談すること。
- e. **一般的なアドバイス**  
医師に相談すること。この安全データシートを担当の医師に提示すること。

---

## 5. 火災時の措置

- a. **適切な消火剤**  
水噴霧、耐アルコール泡消火薬剤、粉末消火薬剤または炭酸ガスを使用すること。
- b. **火災時の特有の危険有害性**  
炭素酸化物、窒素酸化物(NOx)、塩化水素ガスが発生するおそれがある。
- c. **消火活動担当者の特別な保護措置**  
必要に応じて消火活動用自給式呼吸装置を着用すること。
- d. **詳細情報**  
データなし。

---

## 6. 漏出時の措置

- a. **個人に対する注意事項、保護具、緊急時の対応**  
個人保護具を使用すること。蒸気、ミスト又はガスの吸入を避けること。個人用保護具を使用すること。十分な換気を行うこと。安全な場所へ避難させること。個人用保護具については、項目 8 を参照すること。
- b. **環境に対する注意事項**  
状況が安全であることを確認してから漏出または流出を防止すること。排水口に製品を流さないこと。
- c. **封じ込め及び浄化の方法・機材**  
不活性吸収材に吸着させ、有害廃棄物として処分すること。適切な密閉容器に入れて廃棄すること。
- d. **参照すべき他の項目**  
廃棄に関しては項目 13 を参照すること。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- a. **安全な取扱いに関する注意事項**  
皮膚、眼、衣服への接触を避けること。
- b. **安全な保管条件**  
遮光保存すること。乾燥した涼しく換気の良い場所で容器を密閉して保管すること。  
開封した容器は、漏洩を防ぐために注意深く再密封し、直立させて保管すること。  
推奨保管温度: 2~8 °C
- c. **特定最終用途**  
項目 1 に記載された用途以外には、特定用途は規定されていない。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

- a. **管理パラメータ**  
コンポーネント別作業環境パラメータ
- b. **適切な技術管理**  
適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱うこと。  
休憩前と作業終了時に手を洗うこと。
- c. **個人用保護具**

### 眼／顔面の保護

EN166 に適合するサイドシールド付き安全眼鏡を使用すること。NIOSH（米国）または EN 166(EU)の適切な政府規格で試験され、承認された眼保護具を使用すること。

### 皮膚の保護

手袋を着用して作業すること。手袋は使用前に点検すること。本製品との皮膚接触を避けるため、適切な手袋の外し方(手袋の外面に触れない)をすること。使用后、汚染された手袋は、適用法令および優良試験所規範(GLP)に従って廃棄すること。手を洗って乾燥させること。

### 身体の保護

不浸透性の衣服等、保護具の種類は、特定の作業場における危険物質の濃度と量に応じて選択すること。

### 呼吸器の保護

リスクアセスメントにより、空気清浄呼吸器が適切であると判断された場合、工学的コントロールのバックアップとして、多目的コンビネーション(US)または ABEK(EN14387)型呼吸器カートリッジ付きフルフェイスレスピレータを使用する。呼吸器が唯一の保護手段である場合は、全面給気式呼吸器を使用する。NIOSH(米国)または CEN(EU)などの適切な政府規格の下で試験され、承認された呼吸器および構成部品を使用すること。

### 環境ばく露の防止

状況が安全であることを確認してから漏出または流出を防止すること。  
製品を排水口に流さないこと。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                     |        |
|---------------------|--------|
| a. 物理状態             | 状態: 液体 |
| b. 臭い               | データなし  |
| c. 臭いのしきい値          | データなし  |
| d. pH               | データなし  |
| e. 融点/凝固点           | データなし  |
| f. 沸点, 初留点及び沸騰範囲    | 100℃   |
| g. 引火点              | データなし  |
| h. 蒸発速度             | データなし  |
| i. 燃焼性(固体、気体)       | データなし  |
| j. 爆発限界(下限)         | データなし  |
| k. 爆発限界(上限)         | データなし  |
| l. 蒸気圧              | データなし  |
| m. 蒸気密度             | データなし  |
| n. 比重/相対密度          | データなし  |
| o. 水溶性              | 可溶     |
| p. 分配係数: n-オクタノール/水 | データなし  |
| q. 自然発火点            | データなし  |
| r. 分解温度             | データなし  |
| s. 粘度               | データなし  |
| t. 爆発性              | データなし  |
| u. 酸化性              | データなし  |

### その他安全に関する情報

データなし

---

## 10. 安定性と反応性

- a. 安定性  
推奨される保管条件下では安定。
- b. 反応性  
データなし。
- c. 危険有害反応可能性  
データなし。
- d. 避けるべき条件  
データなし。

- e. 混触危険物質  
強酸化剤
- f. 危険有害な分解生成物  
その他の分解生成物 - データなし  
火災の場合:項目 5 を参照すること。

---

## 11. 毒性情報

### a. ばく露の主な経路に関する情報

#### 吸入

吸入により有害の可能性がある。

#### 摂取

摂取により有害の可能性がある。

#### 皮膚

感受性のある人に皮膚刺激を引き起こす可能性がある。

#### 眼

感受性のある人は、眼に刺激を感じる可能性がある。

#### 感染性

注射により有害の可能性がある。

#### 発がん性

発がんの可能性がある。

#### 変異原性

変異原性が懸念されるが、入手可能な情報では十分な評価をされていない物質である。

### b. 短期および長期のばく露による遅発性および即時的な影響、ならびに慢性的な影響

#### 急性毒性

データなし。

#### 皮膚腐食性/刺激性

データなし。

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データなし。

#### 呼吸器感作性または皮膚感作性

データなし。

#### 生殖細胞変異原性

データなし。

発がん性  
IARC

0.1%以上のレベルで存在する本製品の成分は、IARCにより、ヒト発がん性物質の可能性が高い可能性がある、または確認されていると特定されていない。

生殖毒性  
データなし。

特定標的臓器毒性-単回ばく露  
データなし。

特定標的臓器毒性-反復ばく露  
データなし。

誤えん有害性  
データなし。

補足情報  
RTECS: 入手不可

---

## 12. 環境に及ぼす影響

- a. 毒性  
データなし。
- b. 残留性及び分解性  
データなし。
- c. 生体蓄積性  
データなし。
- d. 土壌中での移動性  
データなし。
- e. RPBT および vPvB 評価の結果  
PBT/vPvB 評価は、化学物質安全性評価が不要または実施されていないため、評価できない。
- f. 他の有害影響  
データなし。

---

## 13. 廃棄上の注意

- a. 廃棄物処理方法  
余剰およびリサイクル不可能な溶液は、認可を受けた廃棄業者で処理すること。

- b. 汚染された包装  
未使用の製品として廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

|               |               |                |            |
|---------------|---------------|----------------|------------|
| 国連番号          | ADR/RID: -    | IMDG: -        | IATA: -    |
| 品名(国連輸送名)     | ADR/RID: 非危険物 | IMDG: 非危険物     | IATA: 非危険物 |
| 輸送危険有害クラス(es) | ADR/RID: -    | IMDG: -        | IATA: -    |
| 容器等級          | ADR/RID: -    | IMDG: -        | IATA: -    |
| 環境危険有害性       | ADR/RID: 非該当  | IMDG 海洋汚染: 非該当 | IATA: 非該当  |
| 使用上の注意        | データなし         |                |            |

## 15. 適用法令

本安全データシートは、規則(EC)No.1907/2006 の要件に準拠する。

- a. 労働安全衛生法に基づく規制  
データなし。
- b. 化学的安全性評価  
本製品に関しては、化学的安全性評価は実施されていない。

### 国内適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されています。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

|               |     |
|---------------|-----|
| 労働安全衛生法       | 非該当 |
| 化学物質排出把握管理促進法 | 非該当 |
| 毒物および劇物取締法    | 非該当 |
| 消防法           | 非該当 |

---

## 16. その他の情報

### 引用文献および参照ホームページ等

製品評価技術基盤機構: <https://www.nite.go.jp/index.html#>

経済産業省: [https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/msds/msds62.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/msds62.html)

厚生労働省: [https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankg\\_ghs.htm](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankg_ghs.htm)

### その他の情報

Copyright 2020. Aligned Genetics, Inc. 社内使用目的に限り、紙媒体のコピーを無制限に作成することを許諾する。

上記の情報は正しいと思われませんが、すべてを網羅するものではなく、あくまでも目安として使用するものとします。本書に記載されている情報は、当社の現在の知見に基づくものであり、適切な安全予防措置に関して本製品に適用されるものです。製品の特性を保証するものではありません。

Aligned Genetics, Inc. 社およびその関連会社は、上記製品の取り扱いや接触によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。その他の販売条件については、請求書または荷札の裏面をご参照ください。

End of Safety Data Sheet